

特集

伝えたいこと、語りたくないこと、話せないこと……
震災と復興は、なにを残したのか



- 原発事故15年
デタラメが花盛れば、日本は衰退する……………飯田哲也 6
- いまこそ被災者生活再建支援法の拡充を……………あわはら富夫 11
- 王子公園の未来はみんなで決める……………小林るみ子 14
- 村も人もいらぬのか
令和のコメ騒動と騙し討ち解散のはざままで……………大野和興 17
- 災害時における学校の役割と教員の働き方……………中丸 和 20
- あの時の思いを忘れない……………佐藤 浩 23
- 震災・津波がもたらした
「効率と合理的」が強くなる職場……………新妻 浩 25

- 扉 表紙絵を辿って③ 佐藤礼次 1
- ♥ まなぶということ 山田(樋浦)敬子 2
- ♠ 詩 働いて 働いて 働いて 働いて 働いて……………地引 浩 4

日本のうしろ 世界のうしろ
自民党圧勝でどう変わるこの社会……………落合勇人 27

危ういトランプ外交
「西半球」勢力圏構想と主権国家の破壊……………湯浅 剛 27

職場の法律相談 外国人の受け入れ数……………古賀玖美 35

第2特集 住みやすい国・オーストラリアにも
広がるヘイトクライム……………富田 環 51

国家と教育 36 東大ポポロ事件……………小池洋平 54

実践労働法 3 男女差別・セクハラ……………北川鑑一 58

① 可変資本、剰余価値率……………菅原修一 62

② 不変資本と

◆ キャラバンサライ 40

◆ スポーツ時評 42

◆ 経済を知ろう！ 44

◆ 数字を疑え 38

◆ 中国観看 46

◆ 働くものと健康 48

◆ この本を読んで 50

◆ 北から南から センターと みなさんをつなぐ 66

◆ 68

カット||野崎安希子

まなぶということ

私の街のモスク建設反対騒動

山田(樋浦) 敬子

多文化共生を早くから実践してきたわが街藤沢に、それは突然、降って湧いてきた。東京在住のユーチューパー男性をリーダーとする「藤沢モスク建設反対の会」(以下反対の会)が、駅頭街宣、チラシの戸別配布等で、モスク建設反対を叫び、ムスリム(イスラム教徒)に対する誹謗中傷を市民にふりまく事態が起こった。モスクとはイスラム教の宗教施設のこと。藤沢市周辺でもムスリムが増え、モスク建設が彼らの課題であったという。彼らは、藤沢市の北西部宮原に用地を確保し、行政手続き、地元自治会との協議も進めていた。

反対の会のチラシには、モスクが建つと「犯罪率は確実に上がる」、イスラム教では「女性は暴力の対象」、全国のモスクがいかに迷惑施設か等々、住民の不安を煽るデマ満載。この影響か、反対する会の集会をのぞくと、不安を募らせている住民が少なくなかった。反対の会は陳情・請願を12月市議会へ、なんと50件近くも提出。この時のリーダーの趣旨説明のユーチューブ再生回数は244万回を超えたそうだ。

なにもしないで見ているわけにはいかない。でも、力に対峙するだけではダメだと思った。なにより誤った情報に翻弄され、不安を募らせている地域の方たちの力になれることができないかと仲間と考え、反対の会の主張の誤りを訂正する情報を届けることにした。

Q&A形式のチラシを作成、建設予定地域での戸別配布を開始した。農業、造園業を生業とする方も多い地域をひたすら歩き、デマを信じてしまい、それ以外の情報を遮断し、チラシ受取も拒否する人、外国人、とくにアジア、アフリカ系の人々への不安・嫌悪を述べ立てる人とも出会った。現在、5000部のチラシを配り終えたところだ。

衆議院選挙の結果が出た。次の一手がなんであるのかを思いまじろ。敗戦直後、山川菊栄は、「悲観し絶望する代わりに」「現実を冷静に直視して、そこから出発」せよと言った。いま、そこから。

(山川菊栄記念会)